保　証　書

品　名	かんたん水やりタイマー			
お買い上げ日	年　月　日 保証期間：お買い上げ日より2年間			
ご購入店名	印			
ご愛用者	ご住所			
	お名前	様	お電話	

保　証　規　定

※保証期間内でも、次の場合には保証いたしかねます。

1）改造や不当な修理による故障または損傷。
2）お買い上げ後の落下、引っ越し輸送などによる故障または損傷。
3）火災、地震、水害、落雷、凍結、その他の天災地変による故障または損傷。
4）国外での使用。
5）一般家庭外（例えば、業務用の長時間使用、車輌、船舶への搭載等）に使用された場合の故障または損傷。
6）水道配管中から錆び等の異物が流出して、製品内部にとどまったこと等の外部要因が影響して製品に機能不良が生じた場合。
7）紫外線やご使用環境による経年劣化により製品に破損等の不具合が生じた場合。
8）乾電池の容量不足や適切な維持管理を行わなかったことが原因で水が出ない、水が止まらない等の機能不良が生じ、被害が拡大した場合。
9）本体に接続したホースを強く引っ張る等、ご使用環境の問題により不具合が生じた場合。
10）使用上の注意、商品仕様に基づいて使用しない等、当社の責以外により不具合が生じた場合。
11）本書（保証書）の提示がない場合。
12）ご購入店が発行した保証書、レシート等（お買い上げ日、ご購入店名が分かるもの）の提示がない場合。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて保証をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後においても、当社までお問い合わせください。
※この保証書は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan）
※この保証書は、再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

■アフターサービスについて
破損した部品の交換や設置、使用上のご不明点等、本商品に関する事柄は当社までお問い合わせください。
※ご購入店が発行した保証書、レシート等（お買い上げ日、ご購入店名が分かるもの）を大切に保管してください。

■商品に関するお問い合わせは
通話料無料 0120-37-5580　受付時間 平日/9：00～12：00、13：00～17：00（土・日・祝日は除く）
株式会社 タカギ　〒802－8540
●ホームページアドレス http://www.takagi.co.jp/
北九州市小倉南区石田南２丁目４-１

IK04

取扱説明書

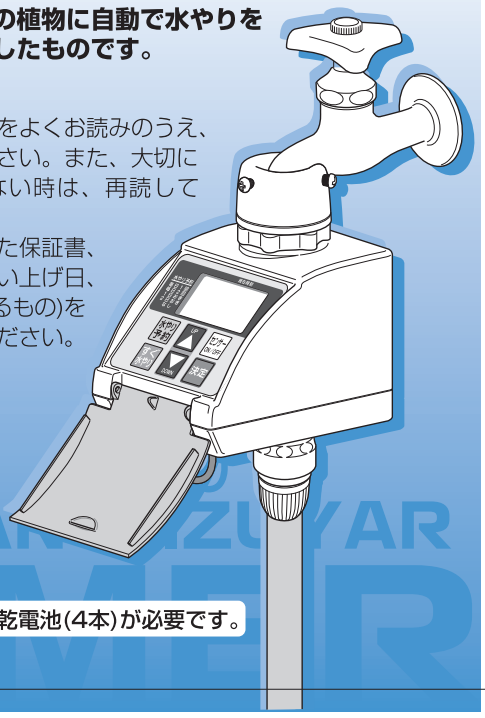
takagi

保証書付

かんたん水やりタイマー

このたびは、「かんたん水やりタイマー」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本商品は芝生や鉢の植物に自動で水やりを行うことを目的としたものです。

●取扱説明書の内容をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、大切に保管し、わからない時は、再読してください。
●ご購入店が発行した保証書、レシート等（お買い上げ日、ご購入店名が分かるもの)を大切に保管してください。



別途 単3形アルカリ乾電池(4本)が必要です。

KANTAN MIZUYARI TIMER

ご使用の前に
設置
使い方
その他

もくじ

ご使用の前に
1.安全上のご注意　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3～5
2.各部の名称　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
3.操作パネルと液晶画面　・・・・・・・・・・・・・・・・・7
4.こんな水やりができます　・・・・・・・・・・・・・・・8～9

設置
5.乾電池を入れる（交換する）　・・・・・・・・・・・・・10
6.乾電池の交換時期について　・・・・・・・・・・・・・・11
7.現在時刻の設定、及び変更方法　・・・・・・・・・・・・12
8.取り付け手順　・・・・・・・・・・・・・・・・・・13～14

使い方
9.水やり予約の設定、及び変更方法　・・・・・・・・・15～16
10.予約時間以外に水やりをしたいとき　・・・・・・・・・17
11.水やり開始　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18～19
12.水やり以外で蛇口を使用するとき　・・・・・・・・・・20
13.水やりをしないとき　・・・・・・・・・・・・・・・・・20
14.水分センサー機能の使い方　・・・・・・・・・・・21～26

その他
15.取り外し、保管手順　・・・・・・・・・・・・・・・・・26
16.お手入れ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
17.故障かな？と思ったら　・・・・・・・・・・・・・28～29
18.弊社別売商品　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
19.旅行前や一週間以上長期不在時の注意事項　・・・・・・31
20.仕様　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
●保証書　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32

1.安全上のご注意

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠注意　この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定されている内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠記号は禁止行為であることをお知らせするものです。図の中や近くに具体的な「禁止」内容を示しています。

⚠注意

●ご使用の前に取扱説明書をよく読み、その手順に従って使用してください。
●本品は一般家庭での屋外散水用です。それ以外の目的には使用しないでください。
●万一の水漏れを考え、水漏れによって支障がある場所では使用しないでください。
●本体の温度が上昇すると液晶表示が見えなくなることがありますが、温度が下がれば、液晶表示は元通りになります。
●製品を長くご愛用いただくため、長期間使用しないとき、激しい風雨のとき等は蛇口から取り外してください。

1.安全上のご注意

⚠注意

植物の根が枯れるおそれがあります。

●日差しの強いときには水やりを避け、早朝か夕方に行ってください。

水が出ない、水が止まらない等の機能不良が生じるおそれがあります。

●水道水をご使用ください。
●電磁弁に配管内の異物が詰まらないよう、定期的に網付パッキンの清掃を行ってください。
●定期的に乾電池の容量が充分にあるかを確認してください。
●一週間を目安に、定期的に機能を点検してください。
●旅行等の長期不在前は乾電池の容量や機能を点検してください。
●機能不良が生じた場合は直ちにご使用を止め、弊社までお問い合わせください。

●本体に接続したホースを強く引っ張る等、製品に負荷をかけないでください。

故障の原因になります。

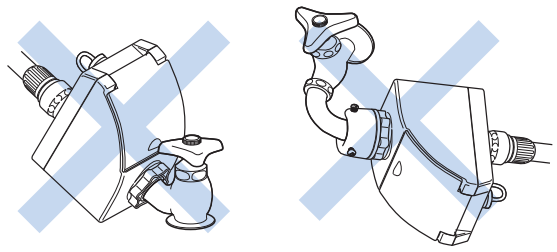
分解禁止

●分解・改造はしないでください。

⚠注意

作動不良や故障のおそれがあります。

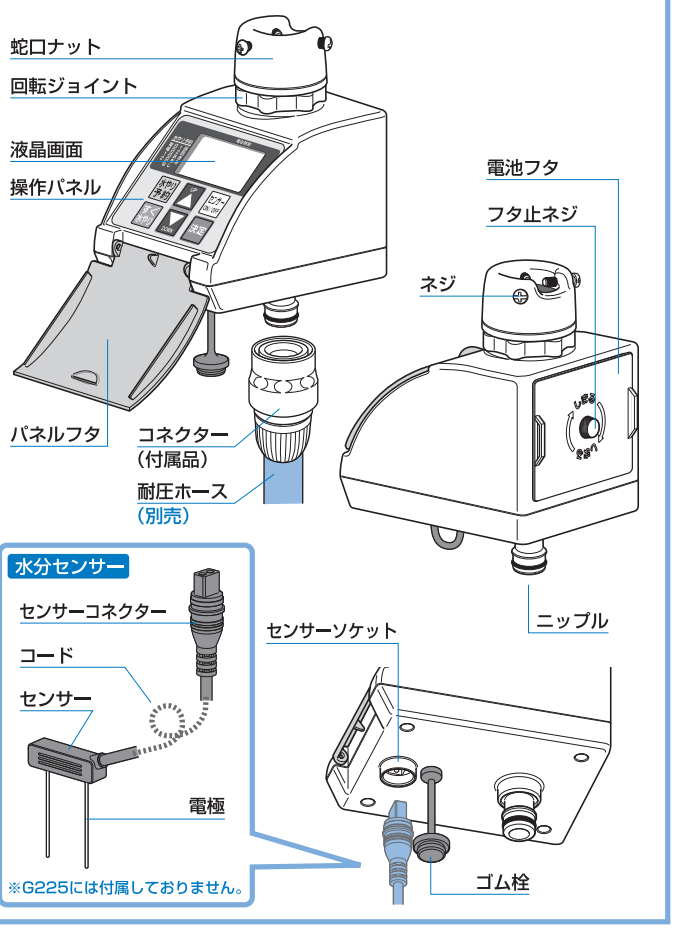
●製品を逆さまや横向きに設置しないでください。



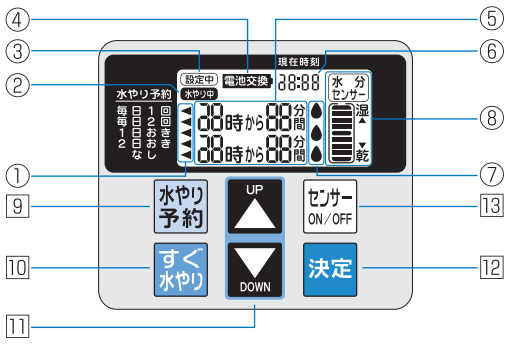
故障や破損による水漏れのおそれがあります。

●凍結する恐れのある場合、蛇口を閉め、すぐ水やりボタンを押して本体にたまった水を抜いてください。
●コネクターは全自動洗濯機、食器洗い機などの給排水が自動の機器には使用しないでください。
●プラスチック部分には洗剤、油、シンナー、ベンジン等が付着しないようにしてください。
●散水ノズル等により、ホース先端止水状態で放置しないでください。
●材質劣化による破損を防ぐため、保管の際には直射日光を避けてください。

2.各部の名称



3.操作パネルと液晶画面

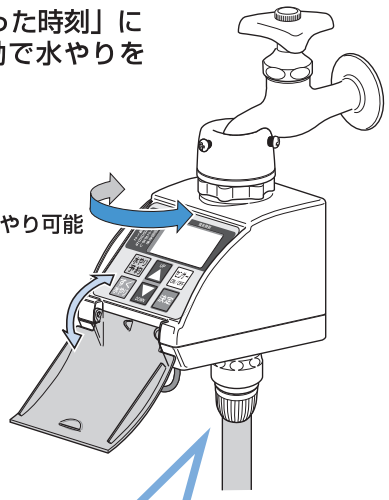


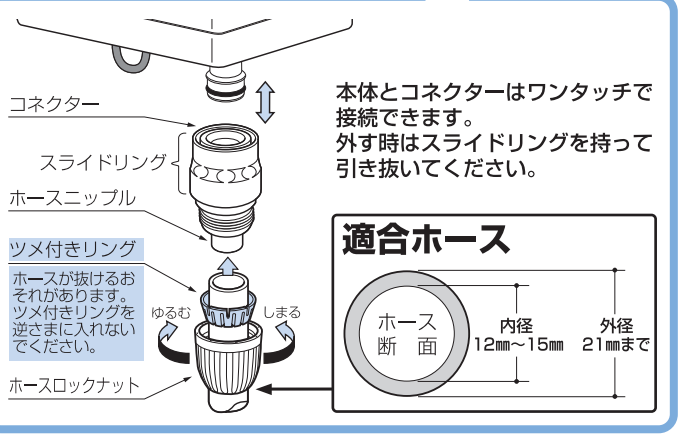
①「水やり間隔」表示・・・・・設定した水やり間隔を指して点灯。
②「水やり中」表示・・・・・・水やり中に点灯。
③「設定中」表示・・・・・・・設定操作中に点滅。
④「電池交換」表示・・・・・・平常時→消灯
電池交換時期→点滅（他の表示も点滅）
電池切れ→点灯（他の表示はすべて消灯）
⑤「水やり時間」表示・・・・設定した水やり時間を表示。
⑥「現在時刻」表示・・・・・・現在時刻を表示。
⑦「水やりアニメ」表示・・・・水やりを行っている時にアニメーション表示。
⑧「水分センサー設定」表示・・水分センサーON時に点灯。（OFF時は消灯）
水分量の設定値をレベルメーターで表示。
⑨「水やり予約」ボタン・・・・水やり予約の設定を開始。
1秒以上長押しすると現在時刻の設定を開始。
⑩「すぐ水やり」ボタン・・・・水やりを開始。水やり中に押すと水やりを中止。
2秒以上長押しすると『【すぐ水やり】通水時間設定画面』を表示。
⑪「▲UP・▼DOWN」ボタン・設定値の選択。数字の設定時に1秒以上長押しする事で早送り・早戻しが可能。
⑫「決定」ボタン・・・・・・・設定した項目の決定。
⑬「水分センサーON/OFF」ボタン・水分センサーのON・OFF。
1秒以上長押しすると水分量の設定を開始。

4.こんな水やりができます

あなたに代わって「決まった時刻」に「決まった時間」だけ自動で水やりを行います。

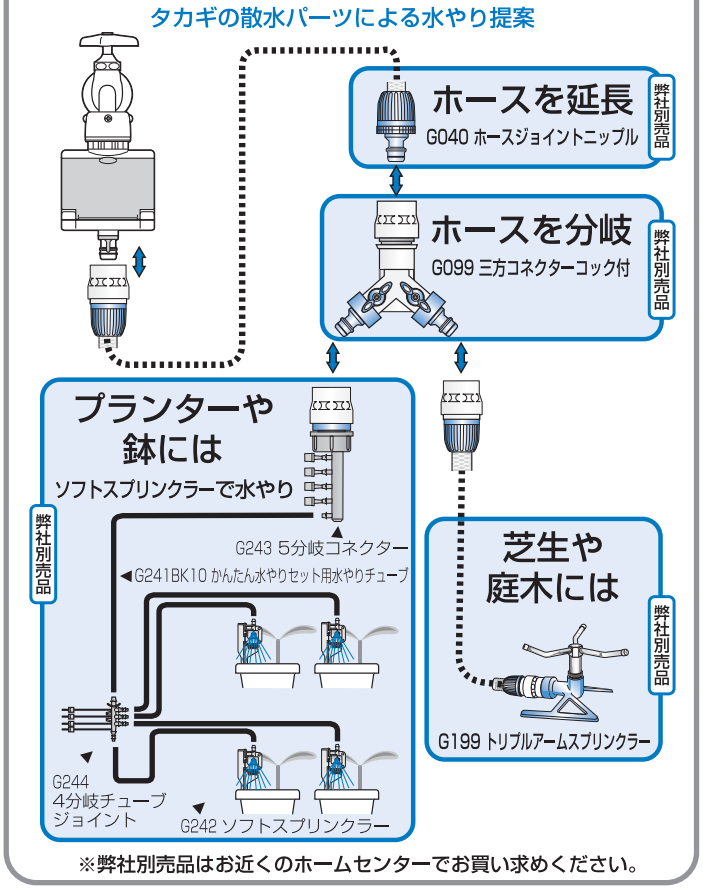
- ●蛇口側に取り付けるだけ
- ●水量は蛇口で調節
- ●手動ですぐに水やりもできる
- ●弊社別売商品でいろいろな水やり可能
- ●本体が回転してらくらく操作（電池交換もかんたんです）





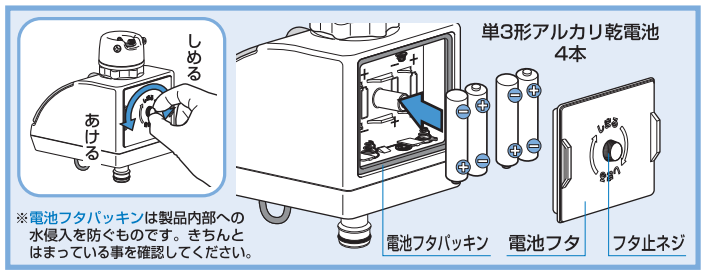
かんたん水やりタイマー使用例

タカギの散水パーツによる水やり提案



※弊社別売品はお近くのホームセンターでお買い求めください。

5.乾電池を入れる（交換する）

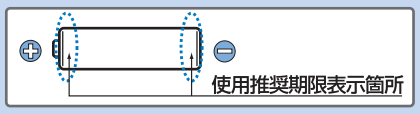


1 フタ止ネジをゆるめ、電池フタを外す

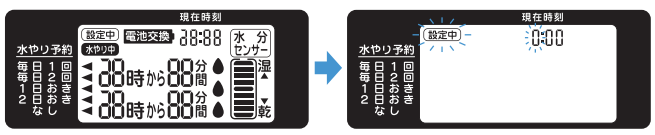
※フタ止ネジは紛失しないでください。

2 単3形アルカリ乾電池を4本入れ、電池フタを本体に密着するまで はめ込み、フタ止ネジを閉める

⚠必ず同じ種類で使用推奨期限内の新品乾電池を4本ご使用ください。



3 液晶画面の表示確認



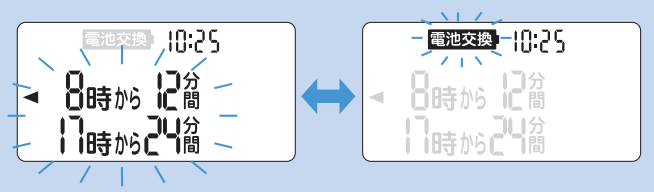
全画面が点灯後、現在時刻の設定画面になります。

⚠電池交換表示が点滅または点灯になる場合や液晶画面が何も表示されない場合は、乾電池を交換してください。

6.乾電池の交換時期について

電池交換表示が点滅または点灯、液晶画面が何も表示されない場合は、乾電池を交換してください。

電池交換表示の点滅は、乾電池交換の警告です。（待機中の通常画面と電池交換表示が交互に点滅します）



電池交換表示が点滅から点灯になると操作及び水やりができなくなるので、乾電池交換の警告中に乾電池を交換してください。

⚠注意

乾電池の液漏れ、製品の故障、作動不良の原因になります。

- ●乾電池の⊕⊖を間違わないようにご注意ください。
- ●使用推奨期限内の新品乾電池をご使用ください。買い置きなどの未使用乾電池でも使用推奨期限が切れたものは、自己放電して使えない場合があります。
- ●新品乾電池と古い乾電池、異種の乾電池を混ぜて使用しないでください。

単3形マンガン乾電池を使用すると電池容量が少なくなったときなどに誤作動するおそれがありますので使用しないでください。

7.現在時刻の設定、及び変更方法

例　現在時刻を10時25分に設定する

1 現在時刻の「時」を設定する

「時」を設定します。

設定中 と現在時刻の「時」が点滅

▲UP ボタンまたは ▼DOWN ボタンを押し、現在の「時」に合わせ 決定【決定】ボタンを押す。

2 現在時刻の「分」を設定する

「分」を設定します。

設定中 と現在時刻の「分」が点滅

▲UP ボタンまたは ▼DOWN ボタンを押し、現在の「分」に合わせ 決定【決定】ボタンを押す。

3 現在時刻の設定終了（待機中）

現在時刻の設定を終了すると待機画面（右図）になります。

「8.取り付け手順」にすすんでください。

●乾電池を入れた直後は、水やり予約は「なし」になっています。

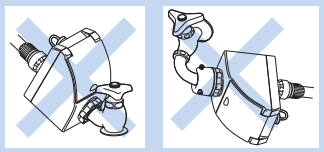
現在時刻の変更方法

現在時刻を変更したい時は、水やり予約【水やり予約】ボタンを1秒以上長押ししてください。現在時刻の設定画面になります。
1から設定を行ってください。

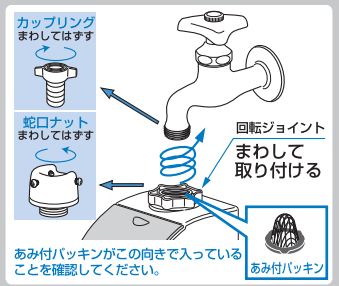
8.取り付け手順

⚠注意

●作動不良や故障のおそれがあります。製品を逆向きや横向きに設置しないでください。
●取り付けできる蛇口でも蛇口先端から底面までの高さが250mm以下の場合は取り付けできません。



カップリング散水栓に取り付けるとき



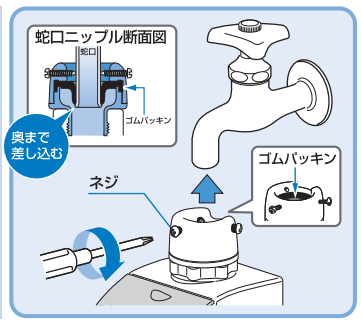
次ページにつづく→

8.取り付け手順

1 蛇口に本体を取り付ける

⚠注意

●ゴムパッキンの穴は小さいですが水で濡らして蛇口先端に深く差し込むことにより広がります。奥まで差し込んだ状態で3本のネジを均等に締めてください。
●取り付けの際はネジの締めすぎに注意してください。本体はゴムパッキンが水圧によって密着することにより漏れを防ぐ構造となっています。その為、本体の固定は取り付け後上下に動かして動かない程度で問題ありません。



2 取り付けと水量調節の確認

蛇口を少し開く　→　水漏れがないか確認する

↓

すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押して水が出るかを確認する
→　水量を蛇口で調節する

↓

もう一度 すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押して通水を停止する

⚠ 水のやり過ぎや不足により、植物を枯らすおそれがありますので水やりする水量を必ず確認してください。

3 取り付け終了

●付属のコネクターや弊社別売品を使用して水やりを行ってください。（P8～9「4.こんな水やりができます」参照）

⚠ 設定時以外はパネルフタを必ず閉じてください。

9.水やり予約の設定、及び変更方法

例　1日おきに8時から1分間水やりをする場合

1 水やり予約の開始

水やり予約【水やり予約】ボタンを押して水やり予約を開始。

設定中 と水やり間隔を指す「◀」マークが点滅

2 水やり予約の通水間隔を設定する

▲UP ボタンまたは ▼DOWN ボタンを押し、水やり間隔を選択、決定【決定】ボタンを押す。

設定中 と水やり間隔を指す「◀」マークが点滅

●水やり間隔は「毎日1回」「毎日2回」「1日おき」「2日おき」「(予約)なし」から選択できます。

3 水やり予約の開始時刻を設定する

▲UP ボタンまたは ▼DOWN ボタンを押し、水やり開始時刻に合わせ、決定【決定】ボタンを押す。

設定中 と水やり開始時刻が点滅

●水やり開始時刻の設定範囲は 0～23時（1時間おき）です。

次ページにつづく→

9.水やり予約の設定、及び変更方法

4 水やり予約の通水時間を設定する

▲UPボタンまたは▼DOWNボタンを押し、水やりする時間に合わせ、決定【決定】ボタンを押す。

設定中と水やり時間が点滅

●水やり時間の設定範囲は 1～10（1分おき）、15、20、25、30、40、50、60、70、80、90分です。

5 水やり予約の設定終了→『待機画面』

予約に間違いのないことを確認してください。現在時刻が設定した開始時刻になると水やりを開始します。

設定中が消灯して、『待機画面』になります

〈待機画面〉

水やり予約の変更方法

水やり予約を変更したい時は、水やり予約【水やり予約】ボタンを押してください。設定中と水やり間隔を指す「◀」が点滅します。1から設定を行ってください。

例 毎日2回、8時から1分間と18時から1分間水やりをする場合

2 で「毎日2回」を選択し、3 4 をくり返してください。

●水やりをしない時は 1 で「なし」を選択してください。

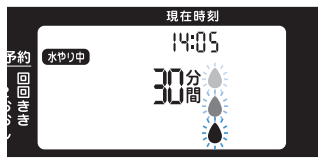
10.予約時間以外に水やりをしたいとき

すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンで予約の有無にかかわらず、手動で水やりできます。

1 水やりを開始する

すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押す。
→ **水やり開始。**
水やり時間が点灯し、0分間になると水やり終了。

水やり中 が点灯、「💧」水滴マークがアニメーションで表示



⚠
- ●水やりの際は、すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押して手を離してください。すぐ水やり【すぐ水やり】を2秒以上長押しすると、「【すぐ水やり】通水時間設定画面」になります。『待機画面』に戻す際は、決定【決定】ボタンを押してください。
- ●水やり時間の初期設定は30分です。変更する際は、【すぐ水やり】通水時間変更の方法をご確認ください。
- ●すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンによる水やりには、水分センサー機能は使用できません。
  （画面に「水分センサー設定」表示は出ません）

2 水やりを終了する

水やり中にすぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押すと水やりを終了。
→ 待機画面に戻る。

●予約による水やり時もすぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押すと水やりを終了し待機画面に戻ります。

【すぐ水やり】通水時間の変更方法

すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを2秒以上長押ししてください。設定中と水やり時間が点滅します。▲UPボタンまたは▼DOWNボタンを押し、水やり時間を選択、決定【決定】ボタンを押します。→『待機画面』に戻る。

〈【すぐ水やり】通水時間設定画面〉

●水やり時間の設定範囲は 1～10（1分おき）、15、20、25、30、40、50、60、70、80、90分です。

使い方

11.水やり開始

水やり予約の設定時刻になると水やりを開始します。

水やり中の画面表示

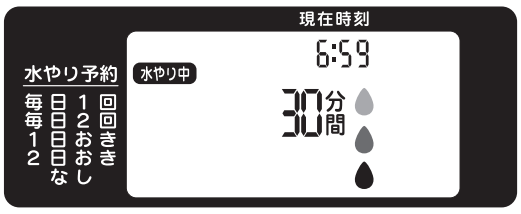
水やり中 が点灯、「💧」水滴マークがアニメーションで表示

例 水やり予約の有無にかかわらず、手動で水やりをする場合

※水分センサー付でも「水分センサー設定」表示は点灯しません。

すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押す。
→ 水やり開始

すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押す。
→ 水やり停止



例 毎日1回、7時から2分間水やりをする場合

※水分センサー機能を使用している場合の画面表示です。

7時になると水やり開始

水やり中 が点灯、「💧」水滴マークがアニメーションで表示

中止したい時

水やり中に水やりを中止したい時は、すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押してください。
一時中止しても予約設定は継続されます。

例 毎日2回、8時から5分間と17時から10分間水やりをする場合

※水分センサー機能を使用している場合の画面表示です。

8時になると水やり開始

水やり中 が点灯、「💧」水滴マークがアニメーションで表示

中止したい時

水やり中に水やりを中止したい時は、すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押してください。
一時中止しても予約設定は継続されます。

17時になると水やり開始

水やり中 が点灯、「💧」水滴マークがアニメーションで表示

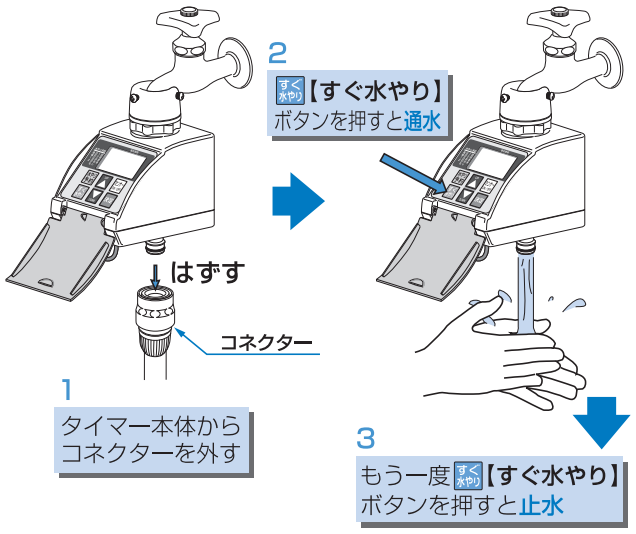
中止したい時

水やり中に水やりを中止したい時は、すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押してください。
一時中止しても予約設定は継続されます。

⚠ 水分センサーなし、もしくは水分センサー機能を使用していない場合は「水分センサー設定」表示が点灯しません。

12.水やり以外で蛇口を使用するとき

すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを使用して通水・止水を行ってください。



1 タイマー本体からコネクターを外す

2 すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押すと通水

3 もう一度すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押すと止水

⚠注意

水やりの際は、すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押して手を離してください。すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを2秒以上長押しすると、『【すぐ水やり】通水時間設定画面』になります。『待機画面』に戻す際は、決定【決定】ボタンを押してください。

13.水やりをしないとき

●水やり予約の設定を「なし」に設定してください。
（P15～16「9.水やり予約の設定、及び変更」参照）

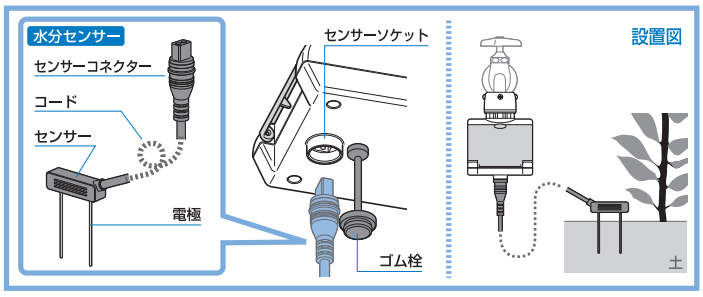
⚠注意 水やりをしない時には、必ず蛇口を閉めてください。

14.水分センサー機能の使い方

水分センサーなしの場合は、「15.取り外し、保管手順」にすすんでください。

⚠注意

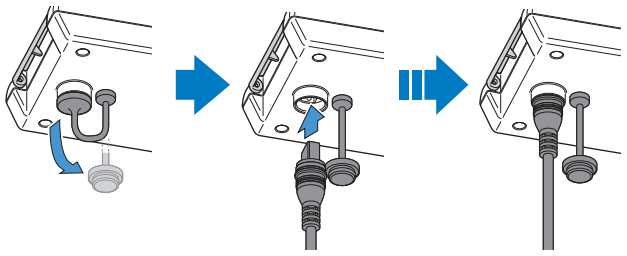
水分センサー機能は、水やり予約の設定時間に水分センサーを設置した土の水分量が設定した水分量より多い時に水やりをキャンセルする機能です。水分量が減った時に自動で水やりしたり、土の水分量を調節する機能ではありません。



1 水分センサーを取り付ける

1 ゴム栓を外す。

2 センサーコネクターを水やりタイマー本体下のセンサーソケットに最後までしっかりと差し込む。



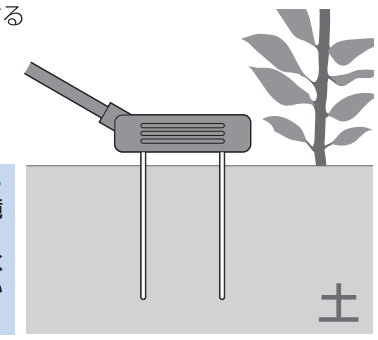
次ページにつづく→

14.水分センサー機能の使い方

※G225 かんたん水やりタイマーに水分センサーは付属しておりません。
弊社別売品 G217 水やりタイマー用水分センサー(5m)をお買い求めください。

2 センサーを土に設置する

センサーの電極を水やりする土にさして設置します。



土の水分量の目安となる検出値は、土の種類・環境などによって異なります。水分センサーは、実際に水やりを行う土に設置してから設定を行ってください。

⚠注意

- ●センサーの2本の電極間が遮られたり、片方のみを土にさした場合は正常に作動しません。
- ●石や砂等の水はけの極端に良い土や粘土等の水はけの極端に悪い土にはセンサーを使用しないでください。（水はけが極端に良い土では毎回水やりを行ったり、水はけの極端に悪い土では水やりを行わない場合があります。）
- ●センサーの電極を切断したり、曲げたりしないでください。
- ●センサーの電極の汚れがひどい時は、ブラシ等で汚れを取り除いてから使用してください。
- ●使用期間、使用環境によっては電極に腐食や錆等が発生することがあります。（センサーは消耗品ですので、新しいものと交換してください。）
- ●すぐ水やりボタンによる水やりには、水分センサー機能は使用できません。
- ●水分量の検出値は土壌の種類、環境によって違ってきます。水分センサーを設定した後に液肥の使用等で土の状態が変わったときは水分センサーの設定をやり直してください。

水分センサーの設定について

水分センサーの設定は、実際に水やりを行いたい状態になった土の水分量を検出して水やりの目安とします。センサーを設置した土が水やりを行いたい状態になった時に水分センサーの設定を行ってください。

例 水分センサーを使用して1日おきに8時から1分間水やりをする場合

1 水やり予約の設定をする

水やり予約を設定します。

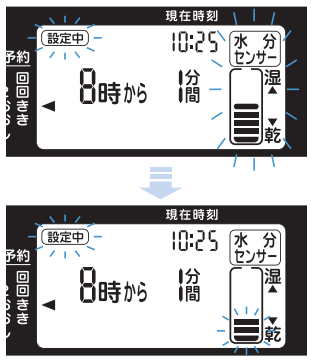
●水やり予約を「なし」に設定した時は、水分センサーの設定を行えません。

※P15～16「9.水やり予約の設定、及び変更」参照

2 現在の土の水分量を検出する

現在の土の水分量の検出を行います。

センサーON/OFF【水分センサーON/OFF】ボタンを1秒以上長押しする。



設定中 と「水分センサー設定」表示が点滅

検出された現在の土の水分量が目盛に表示されます。

設定中 と「水分センサー設定」表示の目盛部分が点滅

●水やりタイマーに水分センサーを取り付けていない時や水分センサーが断線している時は、点滅後に「水分センサー設定」表示が消えて待機状態に戻ります。水分センサーの接続を確認してください。

次ページにつづく→

14.水分センサー機能の使い方

3 水分量の決定

決定【決定】ボタンを押します。
検出された現在の土の水分量が目安となります。

設定中 が消灯して、待機中の画面になります

4 水分センサーの設定終了（待機中）

「水分センサー設定」表示に**水分量の設定値**が表示されます。

水やりの目安となる水分量の値を変更したいとき

水分量を決定する前に UP ▲ DOWN ▼ ボタンで目安となる水分量の値を変更することができます。
現在の水分量より湿っている時に水やりしたい時は ▲ ボタンを、乾いた時に水やりしたい時は ▼ ボタンを押して設定値を変更します。水分量の設定値を決めて 決定【決定】ボタンを押してください。

水分センサー機能のオン

水分センサーがオフの時に センサー ON/OFF【水分センサーON/OFF】ボタンを押すと、「水分センサー設定」表示が数回点滅後に点灯して水分センサーが**オン**になります。
この時の水分量の設定値は**前回設定した値**となります。

●水やりタイマーに水分センサーを取り付けていない時や水分センサーが断線している時は、点滅後に「水分センサー設定」表示が消えて待機状態に戻ります。

水分センサー機能のオフ

水分センサーがオンの時に センサー ON/OFF【水分センサーON/OFF】ボタンを押すと、「水分センサー設定」表示が消灯して水分センサーが**オフ**になります。

⚠注意

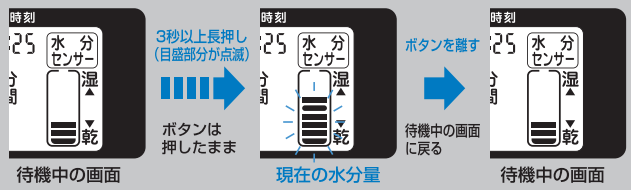
●水分センサー機能は、水やり予約の設定時間に水分センサーを設置した土の水分量が、設定した水分量より多い時に水やりをキャンセルする機能です。水分量が減った時に自動で水やりしたり、土の水分量を調節する機能ではありません。
●植物の状態が悪い時や植え替え直後の植物や苗、種等にはセンサー機能を使用せず、適正な水やりを行ってください。
●長期間の不在等で植物の状態が見られない時は、センサー機能を使用しないでください。
●センサーを使用しない時は、センサーソケットにゴム栓をはめてください。

次ページにつづく→

14.水分センサー機能の使い方

現在の土の水分量を知りたいとき

水やり予約で水分センサー機能がオンになっている時、決定【決定】ボタンを**3秒以上**長押してください。
「水分センサー設定」表示の目盛部分が点滅しながら現在の土の水分量を表示します。（ボタンを押し続けている間は現在の水分量が表示されます。ボタンを離せば待機中の画面に戻ります。）



土の中の水分量は、気温や湿度によって変化します。表示された現在の水分量はあくまでも目安にしてください。

15.取り外し、保管手順

① 蛇口を閉める。
② すぐ水やり【すぐ水やり】ボタンを押して本体に溜った水を抜く。
③ 蛇口から本体を外す。
④ 乾電池を外す。
⑤ 本体を軽く振って中の水を出し、陰干しして乾燥させる。
⑥ 高温・湿気を避けた場所に保管する。

⚠注意

●本体に水圧がかかったままの状態ですので、必ず水を抜いてから取り外してください。
●製品を長くご愛用いただくため、長期間使用しないとき、激しい風雨のとき等は蛇口から取り外してください。
●破損のおそれがあります。材質劣化による破損を防ぐため、保管の際には直射日光を避けてください。

16.お手入れ

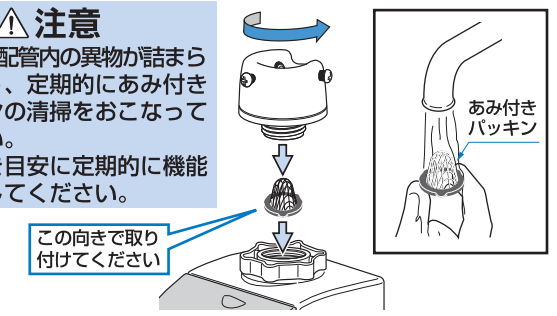
●製品が汚れたときははは、やわらかい布で水拭きしてください。

⚠注意

破損のおそれがあります。
プラスチック部分には洗剤・油・ワックス・シンナー・ベンジン等が付着しないようにしてください。

⚠注意

●電磁弁に配管内の異物が詰まらないよう、定期的にあみ付きパッキンの清掃をおこなってください。
●一週間を目安に定期的に機能を点検してください。

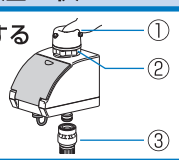
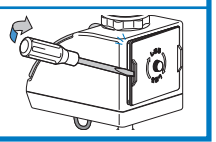


⚠注意

あみ付きパッキンを紛失しないよう注意して正しく取り付けてください。

17.故障かな？と思ったら

⚠ 下記の点検をしても異常がある場合には、ただちに使用を中止して弊社までお問い合わせください。

症　状	原　因	対　策
水漏れする 	①蛇口の差し込み不足	蛇口の先をゴムパッキンの奥まで差し込んでください。 →P14
	②あみ付きパッキンと蛇口ナットのシール不足	蛇口ナットを回転ジョイントから取り外し、あみ付きパッキンがあることを確認した後、回転ジョイントを取り付けてください。 →P13
	③コネクターの差し込み不足	コネクターを奥まで差し込んでください。 →P14
液晶画面が表示しない	乾電池を正しくセットしていない 電池切れ	1. 乾電池を外し、すぐ水やりボタンを3秒以上押してください。 2. 同じ種類で使用推奨期限内の新品の単3形アルカリ乾電池を4本セットしてください。 →P10
水やり設定ができない	現在時刻が設定されていない	現在時刻の設定を行ってください。 →P12
水やりしない	文字や数字が点滅している（設定が完了していない）	決定ボタンを押し、設定を完了してください。 →P15
	電池切れ	同じ種類で使用推奨期限内の新品の単3形アルカリ乾電池を4本セットしてください。 →P10
	蛇口が閉まっている	蛇口を開けてください。 →P14
水やり量が少ない	使用している水やりチューブが長い	ホースを使用し、水やりチューブの長さは極力短くしてお使いください。
	スプリンクラーの使用本数が多い	スプリンクラーの使用本数を減らしてください。
	ゴミが詰まっている	あみ付きパッキンやホースを点検し、ゴミを取り除いてください。 →P27
水分センサー設定が表示しない	センサーコネクターの差し込み不足	水やりタイマー本体下のセンサーソケットに最後までしっかりと差し込んでください。 →P21
	センサーコードが断線している	別売品 G217 水やりタイマー用水分センサー（5m）をお買い求めください。 →P30
電池フタが外れない	電池フタと電池フタパッキンの固着	ドライバー等で電池フタを開けてください。 

18.弊社別売品

芝生には

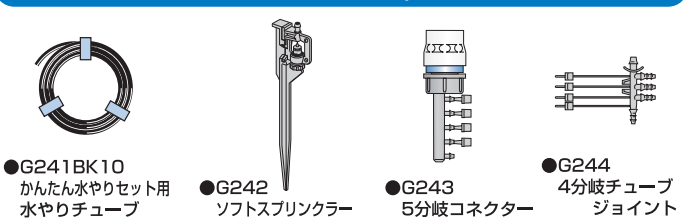
●G199 トリプルアーム スプリンクラー

●G197 ミストスプリンクラー

●G196 パルススプリンクラー

●G195 オシレートスプリンクラー

プランターや鉢には



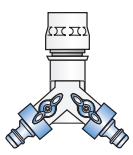
●G241BK10 かんたん水やりセット用 水やりチューブ

●G242 ソフトスプリンクラー

●G243 5分岐コネクター

●G244 4分岐チューブ ジョイント

ホースの分岐には



●G099 三方コネクターコック付

ホースの延長には

●G039 バチットホースジョイント

地下散水栓には

●G245P 地下散水栓ジョイントパイプ

水分センサー

●G217 水やりタイマー用 水分センサー(5m)

※弊社別売品はお近くのホームセンターでお買い求めください。

19.旅行前や一週間以上長期不在時の注意事項

⚠ 注意

水が出ない、水が止まらない等の機能不良が生じるおそれがあります。旅行等の長期不在前には乾電池の容量確認や各機能が正常に動作しているかを点検してください。

20.仕様

大きさ	高さ 155 × 幅 93 × 奥行 128（㎜）
重　量	600g
流　量	1～15ℓ/min
電　源	単3形アルカリ乾電池4本
最大使用可能水圧	0.7MPa（7kgf/㎠）
水やり間隔	毎日1回、毎日2回、1日おきに1回、2日おきに1回
水やり開始時刻	0～23時（1時間おき）
水やり時間	1～10（1分おき）、15、20、25、30、40、50、60、70、80、90分です。